

リコール情報：F4RR / F4RC

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 30年 7月 26日

リコール届出番号	外-2674	リコール開始日	平成 30年 7月 26日
不具合の部位（部品名）	制動装置（フロントブレーキマスターシリンダー）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	フロントブレーキマスターシリンダー内のピストンにおいて、当該部位の材質が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、ブレーキ作動時のブレーキ液圧により、当該部位に亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し液圧が下がり、最悪の場合、フロントブレーキが効かなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、マスターシリンダーの本体に刻印されている製造ロット番号を確認し、該当するものについては当該ピストンを対策品に交換する。		
不具合件数	0 件	事故の有無	なし
発見の動機	本国からの情報による。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
MV AGUSTA	ZCGF620	F4 RR	ZCGF620BBFV006225～ZCGF620BBHV007447 平成27年9月8日～平成29年8月8日	17台	
MV AGUSTA	ZCGF620	F4 RC	ZCGF620BCFV006145～ZCGF620BCHV007548 平成27年9月25日～平成29年10月5日	43台	
	(計1型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成27年9月8日～平成29年10月5日	(計60台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

# 改善箇所説明図

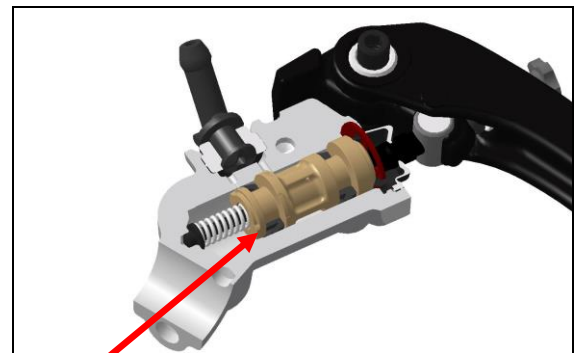


全車両、マスターシリンダーの本体に刻印された製造ロット番号を確認し、該当するものについては当該ピストンを対策品に交換する。

ロット番号  
5C20 から 5M31 まで  
6A01 から 6M31 まで  
7A01 から 7H31 まで



ピストン



基準不適合発生箇所

注：   は交換部品を示す。

フロントブレーキマスターシリンダー内のピストンにおいて、当該部位の材質が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、ブレーキ作動時のブレーキ液圧により、当該部位に亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し液圧が下がり、最悪の場合、フロントブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容： 全車両、マスターシリンダーの本体に刻印されている製造ロット番号を確認し、該当するものについては当該ピストンを対策品に交換する。

識別： 点検と対策済みのピストンに交換されたブレーキマスターシリンダーに、緑ペイントを塗布する。